

K
S
K

すみなす会後援会 会報

すみなす会後援会会報 第31号

編集 社会福祉法人すみなす会後援会

住所 横浜市金沢区釜利谷南2-8-1

編集責任者 加藤 邦紘

地域の誰もが明るく豊かに！！



旅行で鴨川シーワールドに行った時の一コマ

後援会は すみなす会を応援しています！

【30年度の活動報告】

- ・すみなすフェスタへ寄付
- ・りんごの森・柳町感謝祭へ寄付
- ・すみなす会感謝の会にて
「和太鼓集団 勇舞（いさま）」に
後援会賞を贈呈
- ・職員交流研修会へ寄付
- ・新規事業の手織り工房アミーと
カフェ・ドゥ・アミーへ寄付



「すみなす会感謝の会」で「和太鼓集団 勇舞（いさま）」さまに感謝状と記念品、後援会賞が贈られました

社会福祉法人すみなす会
横浜市金沢区釜利谷南2-8-1
電話 045-788-2901



すみなす会ホームページ

すみなす会後援会
後援会事務局
電話 045-788-2901



後援会ホームページ



障害者支援施設 航

手織り工房アミー（Amie）& カフェ・ドゥ・アミー ／ オープンしました ／

手織り工房コパンのサテライトとして、手織り工房アミーが平成 30 年 12 月 25 日に、コパン 2 階のカフェ・ドゥ・リアンのように、地域の方にご利用いただけるコミュニティカフェとしてカフェ・ドゥ・アミーも本年 1 月 29 日にオープンしました。

ウッドパーク金沢文庫の閑静な住宅地で、地域の皆様や関係者の皆様のご理解とご協力により事業が始まり、利用者の皆様も、穏やかに笑顔で日中の時間を楽しんでいます。

開所にあたり、すみなす会後援会様より、さをり織り機 5 台をはじめ、多くのご寄附を頂戴いたしました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



右手前がカフェ、
左奥が工房入口です



お一人おひとりのペースで、さをり織りをしています



動物園、お花見、
外出も楽しめます

すみなす会後援会様より、
ご寄附を頂戴しました



世界に一つのハンドメイドの作品がいっぱい♪

コーヒー・紅茶(クッキー付き)400 円～

カフェ店内では「珈琲自家焙煎処 縁の木」様のコーヒー、「オレンジ茶房」様の茶葉、「福祉作業所ゆうゆう」様のクッキーをお楽しみいただけます。茶葉、クッキーの販売、レンタルボックスには作家様、手織り工房コパン・アミー、航による数々の手作り品が並んでいます。皆様のご見学、カフェへのお越しを心よりお待ちしております♪

事業所名：手織り工房アミー（Amie）

住 所：横浜市金沢区釜利谷南 2-50-4

ウッドパーク金沢文庫サイト 4 107 号室

TEL&FAX：045-374-5320(月～金 10:00～15:30)

カフェ TEL：045-374-5321(火・木 11:00～15:30)

カフェ・ドゥ・アミーは

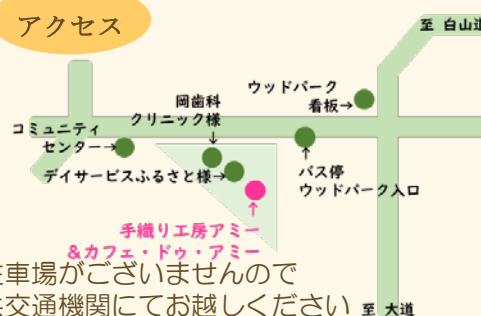
／ Facebook をはじめました ／

手作り品の小さなお店を始めませんか？

／レンタルボックス作家様 大募集中／



アクセス



※駐車場がございませんので
公共交通機関にてお越しください



地域支援センター



後見的支援室 帆海の活動



◎後見的支援制度、市民向け説明会・報告会を開催しました！

横浜市障害者後見的支援制度は、成年後見制度とは異なる横浜市独自の「障害のある方を訪問しながら見守る」制度です。後見的支援室 帆海ではこの制度を地域の皆さんに広く知っていただけるように活動しています。

2 月 20 日（水）と 3 月 6 日（水）に横浜市健康福祉局、磯子区後見的支援室コネクト・ハートと合同で説明会と報告会を行いました。2 月は杉田劇場にて開催し、3 月はオープンしたばかりの金沢公会堂で、帆海の報告を中心に行いました。両日とも 100 名ほどの方にお越しいただき、制度の説明や、実際に登録して制度を利用されている方のインタビュー、登録の仕方などをお伝えしました。



登録されている方との関わりをお話しました



サポーターさん手作りのパネルシアター。制度説明に使います

◎茶話会を行いました！

横浜市障害者後見的支援制度の登録者とそのご家族を対象に、“はなしたいむ”と題して、3/27（水）の午後に並木地域ケアプラザにて、第 2 回目の茶話会を行いました。参加者は 16 名でした。今回はご家族だけではなく、ご本人も 3 名参加されました。前半は制度について学ぶミニ講座、後半はグループにわかれ、ご家族やご本人の日頃気にかかっていることなどを、お互い話しました。



りんごの森の黒田課長補佐より基幹相談支援センターについてミニ講座



皆さんほぼ初対面ですが、大いに盛り上がりました

新しいメンバーを迎えて、ますます頑張ります！

今年度も
よろしくお願いします



三浦サポーターが
加わりました



金沢地域活動ホーム りんごの森

～ 地域生活支援事業 余暇活動～

生活支援事業で実施をしている余暇活動について紹介いたします。

毎月1回、土・日・祝日にりんごの森にて地域在住の方、りんごの森日中活動通所者を対象に余暇活動を実施しています。

昼食作りやお菓子作りなど、調理余暇が中心となっており、参加希望申し込みが多く抽選となる企画もあり、参加者と職員が毎回楽しく交流を深めながら行なっています



新そばの香り♪
リピーター多数のそば打ち体験



焼きあがる餃子を前に
ハイ！チーズ♪



完成したケーキを試食。
美味しさは子の表情から♪

今後も皆様が楽しみに参加して頂けるよう、季節やイベントに合わせた企画を考えていきます。
詳細案内は「りんごの森通信」をご覧ください。皆様のご参加お待ちしております。

法人からのメッセージ vol.4

住み成す



すみなす会 金沢地域活動ホームりんごの森
施設長 佐々木 画生

金沢地域活動ホームりんごの森が開所して一五年が経過しました。現在、りんごの森が行っている主な事業は、①相談支援（基幹相談支援センター） ②日中活動（生活介護四〇名・デイサービス一〇名） ③生活支援（ショートステイ・一時ケア・余暇活動支援・おもちゃ文庫・地域交流） ④単身者等の在宅支援（自立生活アシスタント・自立生活援助）等、多岐にわたっています。

障害者地域活動ホームは、横浜市が独自に在宅の障害児・者及びその家族等の地域生活を支援する拠点施設として設置したもので、社会福祉法人が運営する活動ホームは、各区に一館整備され、金沢区は、すみなす会が委託を受け運営を行っております。「拠点」と辞書で調べると、「活動の足場となる重要な地点」とあります。また、類語の「根拠地」は、「修理・休養・補給など、前線の活動を支えるために設けられた場所」となっていました。それでは、「地域の拠点」とはなんだろう？と考えた時、

◎身近にあって、気軽に行きたくなる場所

◎どんなことでも、一緒に考えてくれる場所

◎暮らしやすい地域と一緒に作っていく場所

等々となるでしょうか？

すみなす会の理念である「誰もが地域の中で明るく豊かに」の実現の為、りんごの森は、金沢区で暮らされている障害当事者やそのご家族にとって、気軽に相談しやすい場所として、また、常に当事者の立場に立ち一緒に考え、思いを共有して寄り添うことを大切にしたい事業を進めて行き、皆様からこの金沢区に、すみなす会・りんごの森があって良かったと思っていただけるように今後も努力してまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



釜利谷地域ケアプラザ

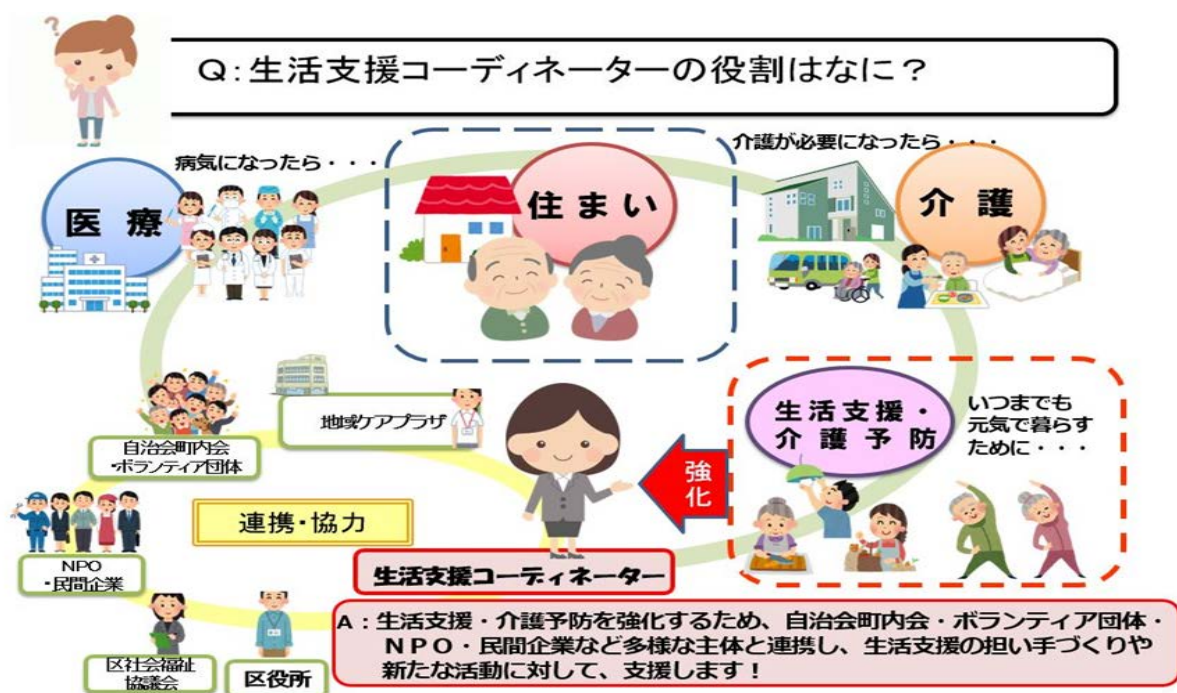


「生活支援体制整備事業」のご紹介



生活支援体制整備事業とは、2025 年に団塊の世代が後期高齢となり、高齢化が急激に進む中で、医療や介護などの社会保障費が大きく膨らむなど、社会的に様々な問題が発生すると言われています。その様な中で、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、支え合いの地域づくりが必要であるとし、「地域支え合い会議（協議体）」の設置や「地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）」の配置を通じて、地域住民による支え合い活動を広げるための取り組みが、全国的に進められています。

平成 28 年 4 月より、国が進める生活支援体制整備に伴い、横浜市内区社会福祉協議会と横浜市内の全地域ケアプラザに各 1 名ずつ生活支援コーディネーターが配置されました。



今後も、地域の活動に参加させていただきながら、地域の皆さんの声を聞き、地域の皆さんと一緒に、住み慣れた地域「釜利谷」で最期まで自分らしく暮らし続けることができる仕組みづくりに取り組んでいきます。

利用者さんの“声”のコーナー



“声”を寄せてくださった
舟橋 典子様

デイサービスを利用する様になって丸 8 年になります。最初は体調が優れず、意欲も低下気味でしたが、デイに通う事で徐々に元気を取り戻すことが出来ました。今では、仲の良い方との談話、サークル活動やイベントへの参加等楽しんでいきます。これからも引き続き楽しい企画を期待しています。美味しい食事のイベントもお忘れなく！！





柳町地域ケアプラザ



地域包括支援センターの活動

地域ケア会議を開催しました

3月5日 民生委員・児童委員、ケアマネジャー、区役所、医療相談室の方など日頃地域で様々な活動をされている方々にお集まり頂きました。金沢消防署六浦消防出張所の丸茂署長に依頼し、当日は救急現場の大ベテランの酒井課長から、柳町エリアの救急現場の現状について伺い、その話を元に皆で意見交換し、互いの情報共有を図りました。

当日は、できることできないこと、こんな時はどうするのかなど、様々な立場からいろいろな意見や疑問点が出てきました。そのひとつひとつに対し丁寧に答えて下さり、納得したり感心したり。地域住民を支えている方たちの思いも互いに知る事ができ、有意義な時間となりました。

救急車を利用することなく、皆が元気に毎日を過ごして頂きたいと思いますが、いざという時、日頃からの心構えが重要であるとあらためて考えさせられました。



金沢消防署警防第1課救急担当課長 酒井直樹 氏
金沢消防署六浦消防出張所長 丸茂和美 氏



救急車の出動回数すごい！頭がさがります。
横浜市救急相談センター#7119
上手に活用しましょう！



地域ケア会議とは・・・

支援が必要な高齢者への適切な支援を行うための検討を、多様な関係者で行うとともに、個別ケースの検討によって共有された地域課題を地域づくり、区づくりへと結びつけていく会議のことです。

後援会会員を募集しています。

すみなす会後援会は、会費・寄附金を資金とし、すみなす会を支援する活動をしています。入退会は自由で、会費の納入と同時にその年度の会員となっていただきます。

ご意見は下記までお寄せください。役員会への参加も歓迎しています。活動の様子や収支状況、その年の会員名簿は会報で報告しています。

【問合せ】045-788-2901

後援会事務局

s-ko-en@suminasu.or.jp



119番通報要領

～通報のしかた～

- ① 正しく 119番
- ② 火事か、救急か
- ③ 住所、氏名、目標物（めじるし）
- ④ 通報者の氏名と電話番号

冷静に
正しい通報を！

全ての通報は
まず保土ヶ谷区の
横浜市消防司令セン
ターにつながります。
24時間365日



総勢40名 盛り上がりました！

沢山の意見が出ました。



後援会会費はこちらまで

個人会員 1口 3,000円
法人会員 1口 10,000円
寄附金 随意（上記の金額以外）
下記の口座に直接お振込みください。
ゆうちょ銀行 00230-5-18765
社会福祉法人すみなす会後援会